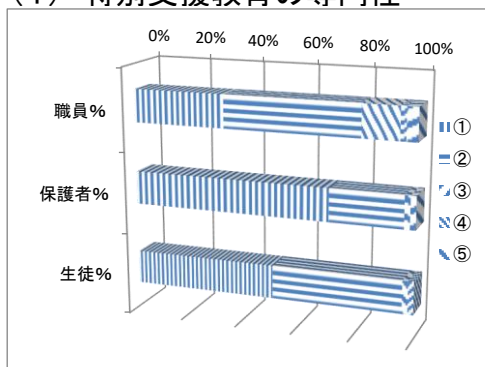


2 令和2年度 学校評価＜職員・保護者・生徒＞対比分析

(職員:回収率100%、保護者:回収率100%、生徒:回収率100% 令和2年12月実施)

＜評価＞ ①とても…である。 ②だいたい…である。
③あまり…でない。 ④ほとんど…でない。 ⑤分からない

(1) 特別支援教育の専門性



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	33	48	13	2	4
保護者%	71	26	2	0	2
生徒%	51	46	2	2	0

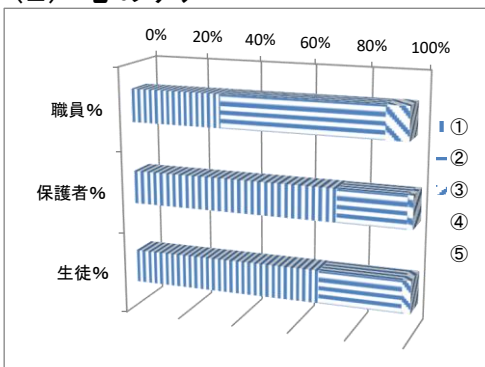
＜質問事項＞

職員 質問1	教育的ニーズを的確に把握し、「個別の指導計画」の充実を図る。
保護者 質問3	子どもたちへの教え方が一人一人に工夫されていて、授業がわかりやすく、学ぶ力を付ける指導がなされている。
生徒 質問2	学校の勉強はわかりやすいですか。

＜分析コメント＞

・①②を合わせて職員の評価は81%と昨年度より低下している。
保護者の評価は97%と昨年より高い数値を示している。
・生徒の評価は、①②を合わせて97%となっている。④の評価も減少していることから、昨年度より、全体としての評価は向上しているものと考えられる。

(2) 心のケア



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	33	57	8	0	2
保護者%	74	24	2	0	0
生徒%	68	29	3	0	0

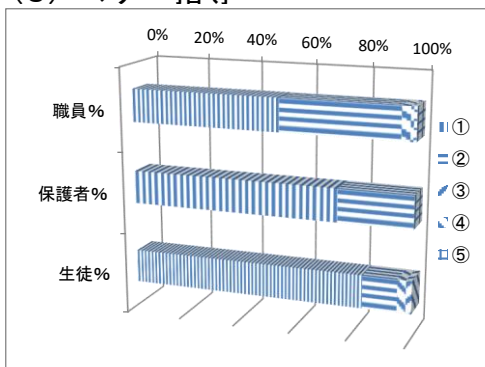
＜質問事項＞

職員 質問13	日々の健康観察、スクールカウンセラー、機関コンサルテーション等を活用し、心と体のケアを行う。
保護者 質問2	子どもたち一人一人の心のケアを大切にしたいきめの細かい指導を行っている。
生徒 質問5	先生は、あなたのことをよくわかってくれますか。

＜分析コメント＞

・職員の評価①②を合わせて90%と昨年より評価はやや下がった。保護者は98%と4ポイント上昇している。
・生徒は特に①が昨年度より5ポイント上昇している。
・3者共に高い評価であり、今後も児童生徒の心のケアに、継続して配慮していく必要がある。

(3) マナー指導



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	53	41	3	1	1
保護者%	74	26	0	0	0
生徒%	83	12	3	2	0

＜質問事項＞

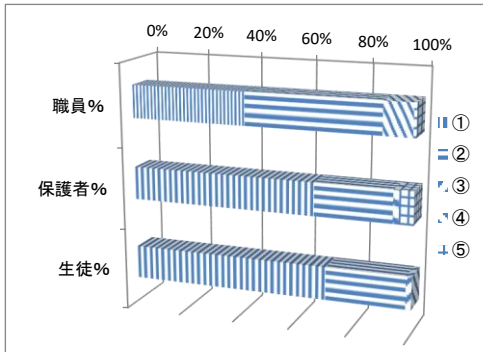
職員 質問20	基本的な生活習慣・あいさつ・ルール・マナーなどが身に付くよう指導の充実を図る。
保護者 質問5	基本的な生活習慣、あいさつ、マナーなどが身に付くよう指導がなされている。
生徒 質問8	学校ではいけないことをしたとき、先生は注意してくれますか。

＜分析コメント＞

・職員が前年度に比べ6ポイント下がったのに対し、保護者の評価は100%と非常に高い数値となっている。学校側でのマナーに関する指導について、職員が感じている以上に満足度が高いということが伺える。
・児童生徒の①の評価も6ポイント上昇している。今後も生徒に寄り添った指導・支援を工夫し、継続していく必要がある。

- <評価> ①とても・・・である。 ②だいたい・・・である。
③あまり・・・でない。 ④ほとんど・・・でない。 ⑤分からない

(4) 安全指導



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	41	47	10	0	1
保護者%	66	27	2	0	5
生徒%	71	28	0	2	

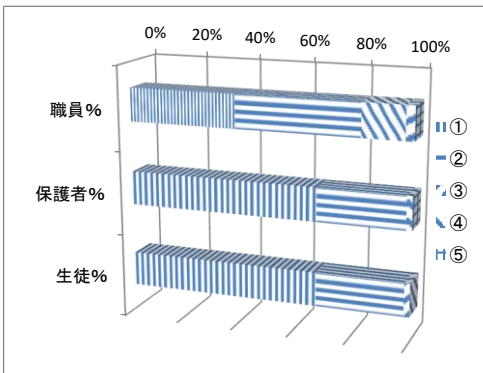
<質問事項>

職員 質問21	健康・安全に関する指導を計画的に実施し、健康・安全教育の充実を図る。
保護者 質問6	健康・安全に関する指導が計画的に実施され、健康・安全教育の充実がなされている。
生徒 質問4	学校は安全で、安心して勉強ができる場所ですか。

<分析コメント>

・評価①②を合わせると職員88%と昨年度より4ポイント下降したが、保護者93%と満足度が高い。
・生徒については、評価①②の合計値99%と昨年度より2ポイント高い評価である。今後も生徒がより安全・安心と感じられるように継続して安全指導に取り組んでいく必要がある。

(5) 明るい学校



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	39	44	15	3	0
保護者%	68	31	2	0	0
生徒%	68	31	0	2	

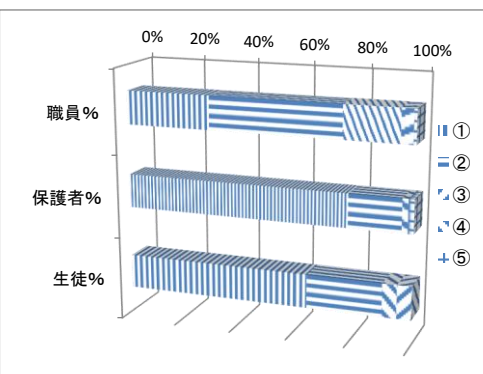
<質問事項>

職員 質問22	自分の個性を発揮して、明るく活気のある学校づくりに努める。
保護者 質問20	教職員は個性や力量を発揮し、明るく活気のある学校である。
生徒 質問1	学校での生活は満足していますか。

<分析コメント>

・職員の評価は、①②を合わせて83%と昨年度と比較し7ポイント下降、保護者の評価は99%で昨年度より5ポイント上昇している。
・生徒の評価は99%で昨年度より4ポイント上昇している。
・保護者、生徒ともに高い評価となっているのに対し、職員の評価はやや低い結果となった。職員、児童生徒がともに自信をもち、明るく、楽しく、元よく学校生活を送ることができるよう心掛けていく必要がある。

(6) 生き生きとした学校



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	30	46	19	4	1
保護者%	79	18	2	0	2
生徒%	65	26	5	5	

<質問事項>

職員 質問23	学校が組織として、機能的・機動的に運営されるように、学部・分掌及び寄宿舎との連携・意思疎通に努める。
保護者 質問4	子どもたち一人一人が授業や学校行事などで生き生きと活動し、満足している様子が見られる。
生徒 質問3	学校には、あなたのやりたい勉強や活動がありますか。

<分析コメント>

・職員の評価は①②を合わせて76%と昨年より14ポイントと大きく下降している。保護者の評価は①②を合わせて97%と高い評価となっている。職員の満足度が低下していることへの対策が必要である。業務による多忙化解消や、学部間・職員間の連携を密にしていくことが、より良い組織運営につながると思われる。
・生徒の評価は91%と、昨年度より1ポイント上昇している。今後も生徒の学習活動や学校生活がより充実するよう改善や工夫に取り組んでいきたい。